DV

```
STN CA Caesar accession number : 1041
AN - 1977:18096 CAPLUS
DN
   - 86:18096
   - Entered STN: 12 May 1984
TI - Fabric-reinforced rubber diaphragms
IN - Sakurai, Koichi
PA - Naigai Rubber Industry Co., Ltd., Japan
   - Jpn. Kokai Tokkyo Koho, 3 pp.
      CODEN: JKXXAF
DT
   - Patent
LA
   - Japanese
IC - B29H007-00
CC - 38-10 (Elastomers, Including Natural Rubber)
 FAN.CNT 1
   PATENT NO.
                         KIND
                                DATE
                                             APPLICATION NO.
   - JP51105374
                       A2
                            19760917
                                      JP 1975-30599
                                                                    197503
                                                                    12
PRAI- JP 1975-30599
                                19750312
 CLASS
  PATENT NO.
                 CLASS PATENT FAMILY CLASSIFICATION CODES
  JP 51105374
                 IC
                        B29H007-00
AB - A fabric is sandwiched between 2 unvulcanized rubber sheets, and the
      combination is semivulcanized, cut in a given shape, and
      vulcanized in a mold to give a diaphragm contg.
      the evenly positioned fabric. Thus, a 0.2-mm polyester fabric was
      sandwiched with sheets of
                                nitrile
                                             rubber
                                                      100,
      ZnO 5, stearic acid 1,
                             vulcanization
                                              accelerators 2,
                    20, carbon black 60, and S 2 parts to form a
      plasticizers
      1.6-mm sheet, and the sheet was heated 4 min between a roll and a
     belt at 150.degree.. The semivulcanized sheet was cut into a disk
      and heated 10 min in a mold at 150.degree..
ST - fiber reinforced rubber vulcanization; diaphragm rubber
      vulcanization
IT - Rubber, nitrile, uses and miscellaneous
      RL: USES (Uses)
         (polyester fabric-reinforced,
                                        diaphragms , manuf. of)
   - Polyester fibers, uses and miscellaneous
      RL: USES (Uses)
         (rubber
                  diaphragms
                               reinforced by fabrics of, manuf. of)
   - Membranes and
                     Diaphragms
         (rubber, polyester fabric-reinforced, manuf. of)
```



特 許 願

昭和 ho 年 3 月 / 2

特許庁長官 斎 藤 英 雄 耳

圙

- 1. 発明の名称 希针タイヤフラムの製造労業
- 3. 特許出願人

郵便番号

6 5 0 -

フリガナ 住 所 (居所) 一一発色区第名配19番地 間名表数ピル対

フリガナ (住人にあつては名称) 氏 名(および代表名の氏名) 同和火災ビル内

4. 添付書類の目録

(1) 明細苷(2) 図 面

(3) 願書副本

4) (

i 通 l 通 l 通 面 通)

4年 第 万 50. 3.14 出類第二字 用 町

方式 ①

50 030599

明 柳 (

1. 発明の名称

布入ダイヤフラムの製造方法

2. 特許請求の範囲

飲質ゴム弾性体の中間に補強用総布を介在せしめた未加硫シートを第1加硫で半加硫したゴム積 層体を作成する第1工程と、これを所要の形状に 裁断して雄雌型具に装填し第2加硫により適正加 硫を行う第2工程とから成る布入ダイヤフラムの 製造方法。

3. 発明の詳細な説明

本発明は布入ダイヤフラムの製造に関するものである。 通常ダイヤフラムは飲質ゴム弾性体の中間に補強材として織布を介在したものからできているが、対久性をよくするためには補強用繊布を飲質ゴム弾性体の中間に均等に位配することが好ましく、それはダイヤフラムが屈曲する部分で補強用繊布がゴム層の中間に位置してなければ屈曲に力により表面ゴムが急速に弱くなり低裂を発生し、ゴム表面に流体圧力が作用するとゴム表面の

19 日本国特許庁

公開特許公報

①特開昭 51-105374

④公開日 昭51. (1976) 9.17

②特願昭 チャーンのチアア

②出願日 昭 50 (1975) 3 /2

審査請求 未

(全3頁)

庁内整理番号 2/28 ょ2

(1) Int. C12.

B2PH 7/00

小さな亀裂を通って補強用線布に圧力流体が侵入 し、破損又は縁布とゴムの剝離を促進して反対側 のゴム層をも破裂するに至らしめるからできる。

従来のダイヤフラムは未加硫のゴムシートを雄 雌の型具に装塡して加圧加熱し加硫成形している ので、ゴムは雄雌型の曲った面間で加圧されて流 動するが織布は流動性がなく型具の形状に添わな く自然の平たんな状態を維持しようとするので、 第1図に示す如く最初に型具にゴムが接触する曲 った面のゴム1、2、3は局部的に形くなる。こ の欠点を除去して織布をゴム層の中間に均等に維 持する方法が特公昭 47-18239 号として型具の 一方を弾性体とする方法がある。しかしこの方法 も未加硫ゴムシートの薄い場合は比較的良好であ るが1 mm 以上の厚みになれば型具の一方を弾性体 で加圧しても硬質体で加圧する方法に比べ良好で はあるが、織布をゴム層の中間で均等に維持する 方法としては不充分である。又公開された技術と して上型中型下型を使用して未加硫ゴムを予備成 形し、上型下型に未加硫ゴムを付着させた状態で

(1)

(2)

